



スクラム組んで未来を共創

佐藤 ひさよし 後援会 News

発行：佐藤 ひさよし 後援会・大泉町民懇話会 自宅：仙石2丁目5-21

後援会事務所：坂田1-1-1（パナソニック構内）TEL：0276-61-9926

～お気軽にご意見・ご要望をお寄せください！～

e-mail:h.s.chara@gmail.com



外国にルーツを持つ子どもたちへの学習支援！

昨年の衆院選以降、与党過半数割れの状態となり、政治が大きな転換点を迎えています。

夏の参院選では、移民政策がテーマのひとつとなりました、外国人を排斥するような言動をされる方も多くおり、外国籍住民が多く暮らす、大泉町としては、大変、心配しています。

外国人政策に関しては、排斥するのではなく、共生するためのルールと仕組みづくりをしっかりと行うことが大切で、過激な政策を推し進めると、分断が生まれ、治安の悪化に繋がります。

大泉町では、外国にルーツを持つ子どもたちの学習の遅れが表れていますので、昨年に引き続き、夏休みの学習支援を行いました。

9月定例会ではこんなことが決まりました



R6年度決算について調査しました！

9月定例会 会期：令和7年 9月2日～18日

補正予算・決算関係・・・・・・・・・・ 11件

条例関係・・・ 7件 その他・・・・ 7件

合 計 2 5 件

この中から1つを
Pick up

■議案第51号

「令和6年度大泉町一般会計
歳入歳出決算認定について」

令和6年度の一般会計決算は、
6億2776万円の黒字決算と
なりました。

トピックスとしては、

- ◆町税の増収
 - ◆物価高騰に伴う支援
 - ◆自然災害対策関連事業
 - ◆農業の地域計画策定
 - ◆キャッシュレス決済キャンペーン
 - ◆刀水橋花火大会の実施
 - ◆公園照明LED化
 - ◆イズミ緑道の補修
 - ◆新庁舎管理運営サウンディング型市場調査の実施
 - ◆子どもの生活実態調査実施
 - ◆マイナンバー制度開始
 - ◆防犯カメラ増設
 - ◆英語検定サポート
 - ◆不登校児童対策
- など、多くの事業が適切に行われました。

特に、私がこれまで取り組んできた、農業政策、英語教育拡充、生活環境改善などに関して、効果が表れてきました。

今後、令和8年度の予算編成の時期になりますので、これまでの各種事業をしっかりと検証・評価し、全ての事業に関してアップ・デートするように求めています。

政治が大きく変化している時期ですので、国の動きを注視し、これからも、皆さんからいただく意見・要望を踏まえ政策提言を進めていきます。

**25年間 住み続けるだけで
家と土地がもらえる**
家賃 **64,000円** 無償譲渡

アイレットハウス
マハロタウン II

住宅手当OK!
賃貸だから
職場の家賃補助が
利用できます

すべて不要!
●住宅ローン
●固定資産税
●火災保険

内観イメージ
3LDK 30坪 2台
子育て応援住宅!

*出典 境町HP

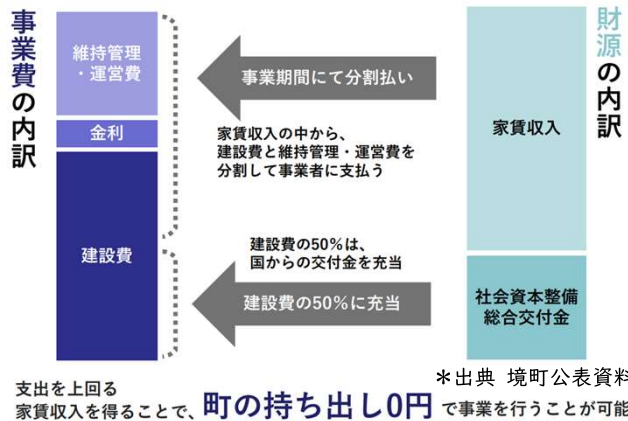
子育て世代の経済的負担軽減を!

大泉町でも同様の施策を実施し、結婚や出産を大きく後押しすること、若い世代の転入者を増やしていくことが重要な施策であることを提言しました。

この取り組みが功を奏し、転入者は大幅に増加に転じています。また、年代が近い世帯が集まることで地域コミュニティが密になり、助け合い(互助)の意識も醸成されているようです。

茨城県境町では、子育て世代の経済的負担の軽減を図るため、『子育て応援住宅』を整備し、25年間住み続けると家と土地を無償譲渡する取り組みを実施しています。

若い世代を呼び込み
好循環を創ります



大泉町としても、町営住宅の老朽化や、若い世代の転入者増に関して、苦慮していますので、このような、町の持ち出しを可能な限り抑え、大きな効果を生む取り組みをこれからも提言していきます。

また、大泉町の町営住宅の多くは老朽化していますので、老朽化した町営住宅の集約を進め、空いたスペースを利用して、『子育て応援住宅』を整備することを提言しています。

若い世代(働く世代)が増加することで、税収増も期待でき、行政サービスの拡充に繋がることから、全世代に好影響を与えることとなりますし、この取り組みは、JOC手法(民間主導型)を用いて整備するもので、町の持ち出しは実質0円になります。

大泉町も例外なく、高齢化が進んでいます。年齢を重ねるにつれて、運動能力も低下していき、自動車の運転に不安を持たれている方も少なくありません。

しかし、公共交通網が脆弱であること、近所に買い物をする店舗が無いことなどから運転免許の返納が難しい状態にあります。

右図は、町内にある生鮮食料品を扱うスーパーマーケットやドラッグストア、コンビニエンスストアをプロットした図になります。

町内の西側(寄木戸)と南側(丘山・仙石・古海)に少ないため、

買い物に行くのも
大変ななっています

町内で生鮮食品を扱う店舗 ※半径500mで表示



買い物が困難な地域の対策を!

一般質問の様子が動画で閲覧できます!



この地域で暮らす方、特に高齢者のみの世帯には、深刻な問題です。

解決のために、公共交通網の拡充と、生鮮食品を扱う店舗の誘致について政策提言をしました。